2026 年 9 月 25 日
ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

ダイナミックマッププラットフォーム、東京ゲームショウ 2026 に出展
国内外のゲーム・CG・XR 関連企業 35 社と情報交換、ゲーム向け空間データ活用を提案

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO:吉村 修一、以下「当社」）は、2026 年 9 月 17 日(木)から 18 日(金)に幕張メッセで開催された「東京ゲームショウ 2026」(以下「TGS2026」）のビジネスデイに出展しました。

会期中は、国内外のゲーム開発会社、CG 制作会社、XR 関連企業など 35 社との情報交換を実施し、ゲーム分野に加え、XR コンテンツやシミュレーション用途における空間データ活用に関する具体的なニーズや活用可能性について意見交換を行いました。



東京ゲームショウ 2026 当社ブースの様子

東京ゲームショウは、国内外のゲーム関連企業が参加する世界有数の展示会です。当社はビジネスソリューションコーナーにおいて、自動運転やフィジカル AI 向けに整備・提供している高精度 3 次元地図データ、点群データ、3D Gaussian Splatting(3DGS)データを活用したゲーム開発向けソリューションを紹介しました。

ブースでは、当社データの活用事例として、フランスのインディーゲームスタジオ Apex Studio が開発するオープンワールドドライブゲーム「Apex Point」のプロモーション動画を展示しました。また、高精度 3 次元地図データ、点群データ、360 度カメラ画像を活用して生成した 3D Gaussian Splatting(3DGS)データのデモ動画も紹介し、実在する道路空間や街並みを活用したコンテンツ制作の可能性を訴求しました。

来場者からは、高精度 3 次元地図データや点群データを活用したコンテンツ制作の効率化やリアリティ向上への期待に加え、3DGS を活用した新たな制作手法の可能性、海外ロケーション調査の効率化などに関する声が寄せられました。また、日本のほか北米、欧州、韓国、中東など世界 26 か国で整備・提供する約 180 万 km のデータカバレッジについても関心が寄せられ、ゲーム業界における実世界データ活用ニーズの広がりを確認する機会となりました。



Apex Point プロモーション動画や高精度 3 次元データ活用デモ展示の様子

当社は今後も、自動運転やフィジカル AI 分野で培った空間データ基盤を活用し、ゲーム、CG、XR などエンターテインメント分野への展開を進めることで、空間データの新たな活用価値の創出に取り組んでまいります。

＜出展概要＞

名称	東京ゲームショウ 2026
会期	2026 年 9 月 17 日(木)～18 日(金)10:00～17:00
会場	幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1)
出展エリア	ビジネスソリューションコーナー
主催	一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(CESA)
公式サイト	https://tgs.cesa.or.jp/2026/

＜ダイナミックマッププラットフォーム株式会社について＞

当社は日本政府によるバックアップのもと、国内自動車メーカー10 社等の出資により設立されました。日本をヘッドクオーターに、北米・欧州・中東・韓国に拠点を構え、現在 26 ヶ国で事業を展開。自動運転や先進運転支援システム(ADAS)をはじめ、シミュレータ環境構築、インフラ管理、除雪支援など、幅広い用途に向けて高精度 3 次元データを提供しています。

「Modeling the Earth」＝地球のデジタル化をビジョンに、高精度 3 次元データのプラットフォーマーとして、様々な産業分野におけるイノベーションを共創します。

設立: 2016 年 6 月

本社: 東京都渋谷区

代表者: 吉村 修一

事業内容: 自動運転・ADAS をはじめ多様な産業を対象とした高精度 3 次元データの提供

公式サイト: https://www.dynamic-maps.co.jp/

公式 X: https://x.com/dynamic_maps

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社　広報課: 野村

〒150-0002　東京都渋谷区渋谷 2-12-4　ネクストサイト渋谷ビル 12 階

電話: 080-7706-3819　Mail: Nomura.Eriko@dynamic-maps.co.jp